

諸富町まちづくり協議会だより

10月
2017

まちづくり協議会は平成24年5月に発足し、今年度で5年となります。

基本理念「笑顔あふれみんなが輝くまち 諸富」

平成29年4月26日にまちづくり協議会総会が開催され、29年度の各部会事業計画が決まりました。10月を迎え、主な行事は既に終了していますが、その報告と今後の各部会の取り組みについて紹介します。

「第3回 避難訓練」を諸富北小学校で開催します。

諸富町まちづくり協議会(安心部会)【=諸富町自主防災活動本部】では、第3回目の「避難訓練を次の通り開催します。

- ◆ 開催日時 平成29年11月26日(日)午前中
- ◆ 開催場所 諸富北小学校(体育館・グラウンド)
- ◆ 参加地区 諸富北小学校校区内18自治会
- ◆ 開催要項 各地区の公民館等より、諸富北小学校までの徒歩による避難。
(上大津地区、大堂村地区については避難困難者を想定してリヤカーでの避難をお願いします。)
- ◆ 参加人員 避難者は、18地区で350人程度を予定。
その他、協力団体スタッフで100名ほど



平成28年度避難訓練 (諸富南小学校)

◎避難訓練は、情報伝達訓練・避難訓練・体験訓練をふまえて、住民が災害にそなえる心構えや防災減災意識の向上等を図るために開催します。

避難所での行事

- 式典
- 防災講演 佐賀市消防防災課「佐賀平野北縁断層帯」について
- 体験訓練 災害時を想定した下記の各種体験訓練を体験していただきます。
 - ① 炊出し体験訓練⇒米を入れたハイゼックス(炊飯袋)でのご飯の作り方等の体験(地区代表者体験)
 - ② 初期消火体験訓練⇒油燃焼時の消火器での消火体験訓練
 - ③ 煙中体験訓練⇒火災を想定し、偽煙の中で避難する体験
 - ④ 給水・造水体験⇒給水車からの給水を受ける体験。また、造水車の濁水の浄化状況体験
 - ⑤ AED体験訓練⇒AED器具を使った人命救助体験
 - ⑥ 災害時伝言ダイヤル体験訓練⇒災害時、通信手段が困難な時の家族等に伝言する体験
 - ⑦ 災害時等支援体験訓練⇒災害時等でのタオル・新聞等を利用し、おしめ・スリッパ等作成体験
- 非常用持出袋展示 非常用品等の説明・非常食の試食(非常用持出袋の購入受付等)
- 災害被災写真の掲示 昭和28年6月西日本大水害関係写真等の掲示(防災・減災意識の向上)
- 災害時対応資機材展示 諸富町自主防災活動本部が所有する資機材を展示
- 消防用はしご車 防災・減災意識の向上をしていただくため広報活動等
- 炊出し食料の試食 ハイゼックス(炊飯袋)で炊いたご飯とインスタントカレーの非常食の試食
- アンケート調査 今回の避難訓練・体験訓練に関するアンケート調査・ご意見等をお願いします。

以上の訓練は、佐賀市の関係部所はじめ各関連団体の協力のもとで行います。

平成28年度避難訓練 (体験訓練等)



AED体験訓練



災害時伝言ダイヤル通信体験



非常持出袋等展示

暮らし部会活動

あんしんネットワーク活動

諸富町の人口は年々減少している一方で高齢化率は毎年約1%の割合で増加しており、一人暮らしの高齢者、老々世帯が増えているのが現状です。今、高齢者対策の一つで、これら高齢者を地域で見守って行こうとの政策が進められています。諸富町でもこの方針に沿って、地域で見守る体制をつくるため「諸富町あんしんネットワーク会」を平成28年5月に発足し、現在、諸富町32地区中20地区がモデル地区として活動を行っています。各地区の活動は地区自治会長、民生委員を中心に地区の協力者等で行っています。



先進地視察研修

- 場 所 福岡市博多区那珂南自治協議会（那珂南会館）
- 日 時 平成29年11月14日（火）
- 内 容 地域高齢者見守り活動状況と課題について
- 参加者 平成29年度モデル地区自治会長、民生・児童委員を中心に役員等

“支援を必要とする人”を
地域の人が見守る

上半期各地区活動状況研修会

- 日 時 平成29年11月7日（火）
- 内 容 各地区の活動状況の報告並びに意見交換
平成29年7月現在モデル地区20地区、見守り対象者179人 見守り活動協力者282人

(1) 石 塚	(2) 西 擲	(3) 東擲 I, II 地区	(4) 浮 盃
(5) 為 重	(6) 西寺井	(7) 上 下	(8) 三 重
(9) 山 領	(10) 小 杭	(11) 太 田	(12) 加与丁下
(13) 徳富 I 区	(14) 諸富新村	(15) 大中島	(16) 下大津
(17) 上大津	(18) 千 歳	(19) 諸 富	

子育て部会活動

「あいさつ運動」を通して、
～子どもの健全育成が図れるまち、子どもと大人のつながりがあるまち～
を目標に活動しています。

人と人がつながる
ふれあいのまちづくり



《あいさつ運動》で
明るく元気な町を
目指します。

地域の小・中学生と共にあいさつ運動

- 日 時 平成29年10月末～11月上旬3日間
- 場 所 諸富北小学校、南小学校 校門前
- 内 容 諸富中学校生が各出身校に集まり、「朝のあいさつ運動」を行います。その時中学生と共にタスキをかけてあいさつの呼びかけをします。

第二回意見交換会の開催

- 日 時 平成年10月24日（火）19：30～
- 場 所 佐賀市産業振興会館 情報交流室
- 内 容 子育て部会として、地域で繋がりができるように交流の機会を作り、協力し合える環境を作りたいと「語りの会」を開きます。
- 参加者 地域の皆さん、PTA、学校、子育て部会会員等
～興味がある方のご参加ください!!～



まちづくり協議会各活動の様子

★徐福桜健康ウォークの開催：参加者**388**名（諸富町民が61%、60歳以上が50%）

3/25
(土)



徐福の衣装をまとった中学生を先頭に!!



抽選会場！私の番号は??



貝汁コーナー！

★こどもフェスタ開催：総勢**668**名参加（子ども374人、大人294人）

6/11
(土)



いろんなブースに地域の人が
関わり、交流を!!



フェスタは子どもと地域の大人との「居場所」、ともに「作って、遊んで、ゲットして」楽しいひと時を!

★夏の祭典inもろどみ

7/22
(土)



大人も子どもも、
夏の夜の夕暮れを一緒に楽しみました。

★町一斉ラジオ体操 & 夏休み地区ラジオ体操



各地域でも「おはよう」のこぼを掛けて
朝のラジオ体操!!
各地区ではいろんな取り組みが ⇒



上大津朝食会

防災・減災の広報活動

諸富町自主防災活動本部では、防災・減災の意識向上のため、「諸富町民体育大会」及び「夏の祭典inもろどみ」の会場において広報活動を行いました。また、防災研修会も実施しました。



平成29年5月14日

諸富町民体育大会での入場行進



平成29年5月14日

諸富町民体育大会でのバケツリレー



平成29年7月6日

「佐賀平野北縁断層帯」についての研修



平成29年7月22日

「夏の祭典inもろどみ」での初期消火体験訓練

第1回諸富町あんしんネットワーク会研修会の報告

- 日 時 平成29年6月6日（火） 於：佐賀市産業振興会館
- 参加者 86名（自治会長25人、民生委員21人、地域22人、関係機関等）
- 内 容



①各地区連絡会の活動状況報告

<地区からこんな意見が...>

- ◆この事業は自治会の機能がなければうまくいかない。自治会の協力が大切である。
- ◆人に迷惑がかけられないという思いがあり、なかなか要援護者に手をあげない人達を周りで見守っていくことも大切だと思う。
- ◆支援対象者の病気、具合が悪くて寝ている、入院する等の情報が早く、安否確認がスムーズに行われるようになった。

②講話「あんしんネットワークが築く諸富の絆」

講師：まちづくり支援家 十時 裕 氏

<こんなお話が...>

- ◆やってあげる人VSやってもらう人から、誰もがやってもらいながらやってあげる人へ
- ◆平均寿命が延びているが、健康年齢が大切
- ◆健康寿命と要介護の期間、介護状態になるまでの準備期間を認識する必要がある



あなたのグループの記事をホームページへ載せませんか！

諸富町まちづくり協議会では「つながるさがし」の中にホームページ(以後HPと記す)を掲載しています。このHPには現在、諸富町まちづくり協議会、公民館、諸富町老人クラブ連合会等が各種行事の案内やPR、行事内容の報告等を掲載しています。

このHPを、広く諸富町の団体、グループの皆さんに開放し、いろんな行事案内、ニュース、PR等に利用して戴きたく、開放したいと考えています。諸富町内の団体の方で、HPを利用したい方は下記まで連絡ください。掲載方法の説明と簡単な約束事をとり決めの上、HPへの掲載ができるようにしたいと考えてます。

連絡先：諸富町公民館 ☎47-4995 つながる諸富 <http://www.tsunasaga.jp/morodomi/>